

ビジネスDXが、  
企業を変える。  
AIで変える。



## Bridge for Innovation 2026 Sendai 開催のご案内

日時：2026年 7月 7日 (火) ・ 8日 (水)

会場：仙台国際センター

主催：富士フイルムビジネスイノベーションジャパン株式会社

拝啓 貴社ますますご盛栄のこととお慶び申し上げます。

平素は格別のご高配を賜り、厚く御礼申し上げます。

昨今、デジタルトランスフォーメーション（DX）という言葉は目新しいものではなくなりましたが、働き方改革や労働人口減少、人材不足への対応、セキュリティ対策、環境問題への取り組みなどの重要度は依然として高まっております。

2026年度、企業変革を進めるためには、AI活用を「試す」段階から「実践」へと進め、効果につなげていくことが不可欠であると考えています。また、AIを活用するための業務基盤の整備やセキュリティ対策の強化も、引き続き重要な経営課題であると認識しております。

私たち富士フイルムビジネスイノベーションジャパンは、「ビジネスDXが、企業を変える。AIで変える。」をテーマに、この変革期を乗り切るための最新のIT活用についての考え方やソリューションについて、具体的な事例を交えた講演や商品・サービスをご体験いただける展示を取りそろえたフェアを開催いたします。

ご多用の折とは存じますが、ぜひともご来場賜りたくご案内申し上げます。

敬具

## アクセス



### 仙台国際センター

仙台市青葉区青葉山無番地

- ・仙台市営地下鉄東西線「国際センター駅」から徒歩1分
- ・仙台駅からタクシーで約7分

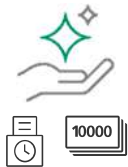
講演（45分）と展示見学（75分）のパッケージとなっております。  
各講演の定員は72名です。展示見学の途中退場は自由です。

9:30-10:15（45分） 受付開始9:15

A-01

## 2026年、バックオフィス業務はどこまでAIで“軽くなる”のか

富士フイルムビジネスイノベーションジャパン（株） ソリューション&サービス営業統括部



AI活用の進展により、バックオフィス実務は着実に変化し始めています。本セミナーでは、会計・給与・人事労務などの具体的な業務シーンを例に、AIが支援できる業務と、人の判断や確認が価値を持つ業務を整理。AIと人が役割分担しながら進める、これからの実務設計の考え方を共有します。

11:00-11:45（45分） 受付開始10:45

A-02

## IT運用の「いま」を棚卸しする ～中小企業のITインフラ課題の見つけ方～

富士フイルムビジネスイノベーションジャパン（株） ソリューション&サービス営業統括部



DXやIT活用が進むほど、IT基盤の安定運用やセキュリティ対応の重要性は増します。一方で、運用が属人化し、現状が把握できないまま“困りごと対応”に追われがちです。

本セミナーでは、IT運用の現状を整理する観点を提示し、各自で自社IT環境を振り返れる形で、自社の優先課題と次の打ち手を整理するヒントをお持ち帰りいただけます。

12:30-13:15（45分） 受付開始12:15

A-03

## AIエージェントが創る未来 ～ビジネスを変える体感デモ～

富士フイルムビジネスイノベーションジャパン（株） ソリューション&サービス営業統括部



AIエージェントが実際の業務をどこまで支援し、どのようにビジネスを変えるのか？本セミナーでは、複数のAIエージェントが実行するタスクを実際にご覧いただき、業務効率化・意思決定支援・ナレッジ活用など、AIがどのような解決策を提供できるのかをわかりやすく紹介します。「どんな業務がAIエージェントで変わるのか？」「導入すると、現場で何が起こるのか？」こうした疑問を解決します。AIの活用・推進を目指す方にオススメです。

14:00-14:45（45分） 受付開始13:45

A-04

## ～2026年度末制度開始！～ 経済産業省 セキュリティ対策評価制度★取得に向けて今すべきこと

富士フイルムビジネスイノベーションジャパン（株） ソリューション&サービス営業統括部



2026年3月に経済産業省より、サプライチェーン強化に向けたセキュリティ対策評価制度に関する制度構築方針が公表されました。これにより2026年度から本制度が運用開始されます。今後、本制度における★取得が取引に影響をおよぼす可能性があり、多くの企業にとって制度対応が大きな関心事になっています。本セミナーでは、★取得に必要なセキュリティツールであるIDaaS、IT資産管理、EDR/MDRについて具体的なツール・サービスをご紹介しますとともに、富士フイルムビジネスイノベーションジャパンが提供する★3取得をサポートする支援サービスについてもご案内いたします。

講演（45分）と展示見学（75分）のパッケージとなっております。  
各講演の定員は72名です。展示見学の途中退場は自由です。

15:30-16:15（45分） 受付開始15:15

A-05

### 生成AIで業務改革を加速せよ！ ～組織の実践力を高める生成AI活用術～

富士フイルムビジネスイノベーション（株） BS事業本部 コアテクノロジーラボ 高橋 和馬



生成AIの導入や社内活用は進んできたものの、「業務効率化や実務の成果になかなか繋がらない」。多くの企業様が抱える課題は、単純なAIの使いこなしから、業務に入り込んだ特化型のAIに移り変わってきたのではないのでしょうか？

では、生成AIを業務で本当に使いこなし、効果を出すためには何が必要なのか。富士フイルムグループに留まらず、社外で生成AIを促進しているプロの講師が、現場で成果を出すための実践的な活用術と、組織として生成AIを浸透させるための具体的な取り組みをお話しします。

## 講演プログラム

展示見学はセットになっていない講演（45分）のみのプログラムとなっております。  
講演の定員は72名です。

16:45-17:30（45分） 受付開始16:30

A-06

### デジタル化・AI導入補助金2026 ～業務効率化・DX化促進に補助金を活用しませんか？ 制度のポイントを解説～

富士フイルムビジネスイノベーションジャパン（株） ソリューション&サービス営業統括部



時間外労働規制や賃上げ対応が求められるなか、中小企業の生産性向上は喫緊の課題です。体質強化のためにDX推進は不可欠ですが、限られた資金で実現するには国の補助金活用が鍵となります。本セミナーでは、国の補助金をうまく活用しながらお客様のDX推進への取り組みを加速いただけるよう「デジタル化・AI導入補助金2026」の概要、補助金申請と申請後のプロセス、具体的な事例、「採択に結び付く申請ノウハウ」も織り交ぜながらご紹介します。

## 講演 &amp; 展示見学プログラム

講演（45分）と展示見学（75分）のパッケージとなっております。  
各講演の定員は72名です。展示見学の途中退場は自由です。

15:30-16:15（45分） 受付開始15:15

S-01

## 【基調講演】AIを経営資源にする

## ～チャット活用からAIエージェント実装へ～



企業を強くするために「なくてはならないもの」となった生成AI。生成AIからエージェントAIへと進化する中、単なる効率化ツールではなく「経営資源」としてAIを位置づけて活用することが必要不可欠となっています。当講演では、企業がいかに関生成AIを導入、活用、定着化させるとともに、段階的にエージェントAIを導入し効果を創出するべきか、弊社での実践経験とお客様事例よりご紹介します。

富士フィルムビジネスイノベーションジャパン（株） 取締役社長 旗生 泰一

14:00-14:45（45分） 受付開始13:45

S-02

## 【特別講演】AI活用の“格差”に終止符を

## ～富士フィルムビジネスイノベーションのAI戦略～



生産性向上の切り札として企業への導入が期待されているAI。しかしビジネスがAIにより成功する鍵はリアルなワークフローへの実装力にあります。本講演では、ドキュメントなど、AIによる活用のハードルが高い「非構造化データ」にこそ眠る“企業の知”を最大限に生かす技術やアプローチについてご紹介します。また、印刷業におけるフィジカルAIの導入を例に、弊社のモノ+コトへのAI活用のアプローチについて解説します。

富士フィルムビジネスイノベーション（株） 取締役常務執行役員・CTO 鍋田 敏之

9:30-10:15（45分） 受付開始9:15

A-07

## 忙しいマーケ・営業現場のための“使えるAI”実装術

富士フィルムビジネスイノベーションジャパン（株） グラフィックコミュニケーション営業統括部



本セミナーは、日々の業務に追われ、生成AIやAutoMLなど最新環境を「活用したいのに時間がない」と感じている販促・マーケティング担当者や、忙しい営業の皆さまにも役立つ実務者向けプログラムです。企画立案・分析・振り返りをAIを使って効率化し、成果向上につなげる“即使えるAI活用”を中心に解説します。

AIによるデータ分析、顧客ペルソナ設計、クリエイティブチェックの時短に加え、デジタル偏重の今あらためて注目される紙DMの最新活用法や、MAや分析ツールとの連携例も紹介。

さらに営業領域では、面談メモの自動書き起こしを活用したスキルアップや業務負荷軽減、エース営業のメモ群からのノウハウ抽出、AIエージェントによるスキル標準化など、企画・育成・マネジメントに効く“営業×AI”の具体例を提示します。

弊社SaaS Revoria Cloud Marketing やIWpro IAオプションなどに加えて、一般的なAIツールでも使える忙しい現場でも小さく始められる実践的なAI活用法を、4種類のAI環境を使い倒す実務担当者がわかりやすく解説します。

11:00-11:45（45分） 受付開始10:45

A-08

## ～2026年度末制度開始！～

## 経済産業省 セキュリティ対策評価制度★取得に向けて今すべきこと

富士フィルムビジネスイノベーションジャパン（株） ソリューション&amp;サービス営業統括部



2026年3月に経済産業省より、サプライチェーン強化に向けたセキュリティ対策評価制度に関する制度構築方針が公表されました。これにより2026年度から本制度が運用開始されます。今後、本制度における★取得が取引に影響をおよぼす可能性があり、多くの企業にとって制度対応が大きな関心事になっています。本セミナーでは、★取得に必要なセキュリティツールであるIDaaS、IT資産管理、EDR/MDRについて具体的なツール・サービスをご紹介しますとともに、富士フィルムビジネスイノベーションジャパンが提供する★3取得をサポートする支援サービスについてもご案内いたします。

水  
WED

講演（45分）と展示見学（75分）のパッケージとなっております。  
各講演の定員は72名です。展示見学の途中退場は自由です。

12:30-13:15（45分） 受付開始12:15

A-09

### 複合機×AIが変えるこれからの働き方 複合機は構造化データ生成の入口

富士フイルムビジネスイノベーション（株） デバイステクノロジー事業本部



本セミナーでは、複合機とAI技術を組み合わせた、業務効率化や生産性向上の方法をご紹介します。過去から弊社ではナレッジマネジメントに取り組んでおり、情報から知識を得て、さらに知識を知へと昇華させることを人と仕組みで行ってきましたが、現在はAIを活用してこれを進めようとしています。そのためには、業務の中にある情報（非構造化情報）をAIエージェントが使えるようにすること（構造化）が必要です。この構造化の部分で、複合機とAIの組み合わせが大きな効果を発揮しており、具体的な事例を交えてご案内させていただきます。業務改革を目指す企業担当者に役立つ内容となります。



## 複合機で手軽にDX推進やAI活用を促進！ 「複合機DX」のご紹介

お困りごと	解決策
<ul style="list-style-type: none"> <li>□ 業務効率化を進めたい</li> <li>□ 業務の電子化・ペーパーレス化を検討している</li> <li>□ デジタル化（AIの活用）を進めたいが、なにから手を付けたらいいかわからない</li> </ul>	<ul style="list-style-type: none"> <li>■ 複合機を起点にFUJIFILM IWpro連携を中心にさまざまなソフトウェアと合わせて電子化（構造化）を支援します</li> <li>■ 人によるバラツキや工数の削減、品質の向上に貢献します</li> <li>■ お客様の状況を踏まえて、手を付けやすいところからご紹介します</li> </ul>

### 主な商品

- Apeos C3067/Apeos C4571/Apeos C2561（業務別らくらくスキャン Pro/light/スキャン送信/スキャンオート）
- FUJIFILM IWpro Printライセンス機能（業務別スキャン、ファクス仕分け）
- Capture機能（LLM-OCR読込：明細抽出、手書き文字認識、CSV出力、非定型帳票読込他） ・ Cards R



## AI活用によりさらなる生産性向上を実現するFUJIFILM IWpro

お困りごと	解決策
<ul style="list-style-type: none"> <li>□ 業務のデジタル化を進めたいが、紙文書が多く何から始めてよいかわからない</li> <li>□ 紙文書からの手入力作業が多く、業務効率化が求められている</li> <li>□ 蓄積された情報やナレッジを有効活用し、生産性を向上させたい</li> </ul>	<ul style="list-style-type: none"> <li>■ 紙文書のデジタル化から情報の構造化、他社クラウドサービスと連携し活用を促進</li> <li>■ AI-OCR技術により、請求書や注文書の情報を自動で読み取り構造化</li> <li>■ AIチャット機能を活用し、必要な情報を迅速に検索・要約・回答</li> </ul>

### 主な商品

- FUJIFILM IWpro ・ 他社連携クラウドサービス



## FUJIFILM IWproと自社データから生まれる唯一無二のAI

お困りごと	解決策
<ul style="list-style-type: none"> <li>□ まずは自社の業務にAIを取込業務効率化を図りたいと考えている</li> <li>□ AIを使って分析や予測をしたいが専門知識を持つ人がいない</li> <li>□ 社内に蓄積された自社データの活用方法を悩んでいる</li> </ul>	<ul style="list-style-type: none"> <li>■ 専門知識・チューニングなしで自社データを有効活用</li> <li>■ 機械学習型AIが蓄積されたデータを価値ある情報に変える</li> </ul>

### 主な商品

- FUJIFILM IWpro ・ Intelligent Assistant オプション



## クラウド連携×AI活用で、ドキュメント業務をもっとシンプル&快適に 進化するDocuWorks 10

お困りごと	解決策
<ul style="list-style-type: none"> <li>□ 業務で利用する様々な文書の共有、編集、確認作業を効率的に行いたい</li> <li>□ 電子文書の活用、業務効率化を進めたい</li> <li>□ 定型業務を効率化したい</li> </ul>	<ul style="list-style-type: none"> <li>■ DocuWorks 10のご案内：紙のような操作性を追求、紙とデジタルの融合、定型文書の効率化</li> <li>■ DocuWorks×AI-OCR：注文書などのシステム入力業務を効率化</li> </ul>

### 主な商品

- DocuWorks 10 ・ DocuWorks Viewer Light（iOS版） ・ Working Folder ・ ApeosPlus desola

 **これ1つで、AI活用が完結する。  
企業向け生成AI neoAI Chat**

お困りごと	解決策
<ul style="list-style-type: none"> <li>□ 社内資料が探せず回答に時間がかかる</li> <li>□ 部門ごとに情報アクセスを統制したい</li> <li>□ AIを“使われる状態”に定着させたい</li> </ul>	<ul style="list-style-type: none"> <li>■ 社内資料を参照し回答</li> <li>■ 参照元を提示し安心</li> <li>■ 権限設計で統制運用</li> </ul>
<b>主な商品</b>	
<ul style="list-style-type: none"> <li>• neoAI Chat</li> </ul>	

 **AIエージェントで業務を“自動実行”へ  
企業のAI活用を進化させるJAPAN AI AGENT**

お困りごと	解決策
<ul style="list-style-type: none"> <li>□ 定型業務の自動化を進めたい</li> <li>□ ツール横断の作業が多い</li> <li>□ AI活用を“成果”に変えたい</li> </ul>	<ul style="list-style-type: none"> <li>■ エージェントでタスク実行</li> <li>■ 連携で前後処理も自動化</li> <li>■ 議事録→次アクション化</li> </ul>
<b>主な商品</b>	
<ul style="list-style-type: none"> <li>• JAPAN AI AGENT</li> </ul>	

 **はじめての社内生成AI環境を“手軽に整備”  
生成AI活用プラットフォーム「MANA Studio」**

お困りごと	解決策
<ul style="list-style-type: none"> <li>□ まずは安全にAI利用を始めたい</li> <li>□ 社内で使うルールを整えたい</li> <li>□ 複雑な導入は避けたい</li> </ul>	<ul style="list-style-type: none"> <li>■ 社内向けAIチャット整備</li> <li>■ 利用制御でガバナンス</li> <li>■ テンプレートで即日活用</li> </ul>
<b>主な商品</b>	
<ul style="list-style-type: none"> <li>• 生成AI活用プラットフォーム「MANA Studio」</li> </ul>	

 **あなたと、あなたの会社を理解したAI  
Microsoft 365ですぐにはじめる生成AI「Copilot」**

お困りごと	解決策
<ul style="list-style-type: none"> <li>□ よく使うアプリケーションや日々の業務の中で手軽にAI活用を始めたい</li> <li>□ 社内に蓄積されたデータや情報を有効活用したい</li> <li>□ PC性能やセキュリティに不安がありAI活用やDXが進まない</li> </ul>	<ul style="list-style-type: none"> <li>■ Microsoft 365で業務を一元化</li> <li>■ Copilotで考える・作るを効率化</li> <li>■ AI PCで安全かつ快適な業務環境</li> </ul>
<b>主な商品</b>	
<ul style="list-style-type: none"> <li>• オフィスあんしん365</li> <li>• Microsoft 365 主要プラン</li> <li>• Microsoft 365 Copilot</li> <li>• AI PC (Copilot +PC)</li> </ul>	



## AI活用でkintoneはもっと便利になる！ kintone×AIで実現する業務改善

お困りごと	解決策
<ul style="list-style-type: none"> <li>❑ 業務改善やDXをどう進めるべきか分からない</li> <li>❑ 手作業・属人化が多く業務効率が上がらない</li> <li>❑ AI活用に興味はあるが、現場導入の方法が分からない</li> </ul>	<ul style="list-style-type: none"> <li>■ ノーコードで迅速・柔軟な業務システム導入</li> <li>■ FUJIFILM IWproとの連携でOCRによるデータ登録や帳票作成を効率化</li> <li>■ AI活用による業務判断と作業を効率化</li> </ul>
<b>主な商品</b>	
<ul style="list-style-type: none"> <li>・ kintone ・ kintone AI ・ 連携プラグイン ・ SE支援メニュー</li> </ul>	



## 2026年はAIで生産性を向上！ AI標準搭載のfreeeで、業務改善を“当たり前”に！

お困りごと	解決策
<ul style="list-style-type: none"> <li>❑ AI活用により管理部門の生産性向上を図りたい</li> <li>❑ AI活用により属人化リスクを減らしたい</li> <li>❑ 人とAIの役割分担による組織設計を検討したい</li> </ul>	<ul style="list-style-type: none"> <li>■ freee各プランでのAI活用</li> </ul>
<b>主な商品</b>	
<ul style="list-style-type: none"> <li>・ 【会計・経費精算・発行/受取請求】 freee会計、経理、請求書、支出管理、CSH for free など</li> <li>・ 【勤怠・給与・労務】 freee人事労務、健康管理、福利厚生</li> <li>・ 【販売管理・その他】 freee販売、IT管理、業務委託管理 など</li> </ul>	



## 奉行クラウドで AIを始めてみませんか？ 実務で即実践できる活用方法をご紹介します

お困りごと	解決策
<ul style="list-style-type: none"> <li>❑ AI活用により管理部門の生産性向上を図りたい</li> <li>❑ AI活用により属人化リスクを減らしたい</li> <li>❑ 人とAIの役割分担による組織設計を検討したい</li> </ul>	<ul style="list-style-type: none"> <li>■ 奉行シリーズ対象業務でのAI活用</li> </ul>
<b>主な商品</b>	
<ul style="list-style-type: none"> <li>・ 勘定奉行、商蔵奉行、証憑収集オプションなど（OBC）</li> <li>・ 【勤怠・給与・労務】 勤怠管理電子化クラウド、人事総務奉行 など（OBC）</li> </ul>	



## 2026年はAIで業務生産性の質的転換を実現する一年に！ 『PCA Arch』で実現するバックオフィスDX

お困りごと	解決策
<ul style="list-style-type: none"> <li>❑ AI活用により管理部門の生産性向上を図りたい</li> <li>❑ AI活用により属人化リスクを減らしたい</li> <li>❑ 人とAIの役割分担による組織設計を検討したい</li> </ul>	<ul style="list-style-type: none"> <li>■ AIによる自動化で業務ワークフローを最適化</li> <li>■ IDで最適化された情報へ確実にアクセス</li> <li>■ AIに自然言語で24時間365日気軽に質問</li> </ul>
<b>主な商品</b>	
<ul style="list-style-type: none"> <li>・ PCAクラウド 会計、商魂、商管 など（PCA）</li> <li>・ 【勤怠・給与・労務】 PCA給与、PCA Hub 給与明細 など（PCA）</li> <li>・ PCA Arch 財務経理、人事労務、販売管理、各種オプション</li> <li>・ eDOC for PCA Arch、AIアシスタント</li> </ul>	



## AIが変える、企業間取引の新スタンダード！ 楽楽明細・楽楽精算で取引業務をもっとカンタンに

お困りごと	解決策
<ul style="list-style-type: none"> <li>❑ 郵便料金の値上げに伴い、請求書や納品書の郵送コストが増大</li> <li>❑ インボイス・電子帳簿保存法対応により業務が煩雑化</li> <li>❑ 紙・Excelによる運用の手間やミス</li> </ul>	<ul style="list-style-type: none"> <li>■ 取引先に合わせて段階的に電子配信を実現</li> <li>■ 電子帳簿保存法への対応をシステム上で完結</li> <li>■ AI-OCRやAIによる入力補助で業務を効率化</li> </ul>
<b>主な商材</b>	
<ul style="list-style-type: none"> <li>・ 楽楽明細 ・ 楽楽精算</li> </ul>	



## AIが変える、企業間取引の新スタンダード！ TOKIUMの「AI×人材×SaaS」であらゆる経理"作業"から解放

お困りごと	解決策
<ul style="list-style-type: none"> <li>❑ 「郵送？メール？Web？」様々な請求書の形式で、確認漏れが絶えない</li> <li>❑ 「今、誰が持ってる？」請求書の承認状況が見えず、支払いが不安</li> <li>❑ 「あの書類はどこ？」拠点や部門ごとの管理により、保管場所が不明</li> </ul>	<ul style="list-style-type: none"> <li>■ AIと人力で、全ての請求書の受領・データ化を代行</li> <li>■ SaaSで承認状況を一元管理、ご要望に合わせた仕訳出力</li> <li>■ 請求書原本は専用倉庫で安全に保管・管理</li> </ul>
<b>主な商材</b>	
<ul style="list-style-type: none"> <li>・ TOKIUMインボイス ・ TOKIUM契約管理 ・ TOKIUM経費精算 ・ TOKIUM請求書発行 ・ TOKIUM電子帳簿保存</li> </ul>	



## AIとデジタル印刷で実現する次のマーケティングDX

お困りごと	解決策
<ul style="list-style-type: none"> <li>❑ 顧客への効果的なアプローチが難しい</li> <li>❑ 販促物のデザイン作成が大変</li> <li>❑ AIで顧客データを分析し、効果的なターゲットを自動抽出したい</li> </ul>	<ul style="list-style-type: none"> <li>■ FUJIFILM IWPro IAアシスタントを活用したターゲット選定</li> <li>■ Canvaで簡単にDM作成</li> <li>■ Revoria Cloud MarketingによるAI分析やペルソナ生成</li> </ul>
<b>主な商材</b>	
<ul style="list-style-type: none"> <li>・ FUJIFILM IWpro IAアシスタント ・ Canva ・ Revoria Cloud Marketing ・ ApeosPro C650</li> <li>・ SHANON MARKETING PLATFORM</li> </ul>	



## 経済産業省セキュリティ対策評価制度 支援サービス相談コーナー

お困りごと	解決策
<ul style="list-style-type: none"> <li>❑ 経済産業省セキュリティ対策評価制度について理解したい</li> <li>❑ 経済産業省セキュリティ対策評価制度★3を取得したい</li> <li>❑ 取引先からのセキュリティ対策要請や取引条件に対応したい</li> </ul>	<ul style="list-style-type: none"> <li>■ 経済産業省セキュリティ対策評価制度の最新情報提供</li> <li>■ FBJ-SEサービスによる経産省セキュリティ対策評価制度★3取得支援</li> <li>■ ★3取得に必要なセキュリティツール・サービス提供</li> </ul>
<b>主な商材</b>	
<ul style="list-style-type: none"> <li>・ 情報セキュリティアセスメント&amp;ロードマップ策定支援サービス</li> <li>・ 情報セキュリティガバナンス強化支援サービス</li> </ul>	



## IT資産管理で脆弱性&内部不正対策を強化 SKYSEA Client View

お困りごと	解決策
<ul style="list-style-type: none"> <li>❑ PC運用管理の効率化およびリソース不足の解消</li> <li>❑ 未許可USBの利用による情報漏洩リスクの増大</li> <li>❑ PC操作ログの未取得による内部不正への不安</li> </ul>	<ul style="list-style-type: none"> <li>■ PC運用管理の自動化で管理工数を削減</li> <li>■ USB利用の可視化と制御で不正利用を抑制</li> <li>■ 操作ログの証跡管理により内部不正を抑止</li> </ul>
<b>主な商材</b>	
<ul style="list-style-type: none"> <li>• SKYSEA Client View</li> </ul>	



## サイバー脅威に立ち向かう！ 導入後の運用も支援するセキュリティ対策 beatサービス

お困りごと	解決策
<ul style="list-style-type: none"> <li>❑ 専任の情報システム担当者がいない。情報システム担当者の業務が多い</li> <li>❑ 脆弱性対応、運用監視などをアウトソースしたい</li> <li>❑ UTMをはじめて導入するに際し、何を選んでいいかわからない</li> </ul>	<ul style="list-style-type: none"> <li>■ 専任の情報システム担当者がいなくても運用できます</li> <li>■ 運用管理は、富士フィルムビジネスイノベーションにお任せ</li> <li>■ 安心・簡単・便利をパッケージ・サブスクでの提供</li> </ul>
<b>主な商材</b>	
<ul style="list-style-type: none"> <li>• beat サービス ・ beat air サービス</li> </ul>	



## ウイルス侵入後の対策 MDR付きEDR CrowdStrike Falcon Complete

お困りごと	解決策
<ul style="list-style-type: none"> <li>❑ 未知の脅威対策</li> <li>❑ ランサムウェア対策</li> </ul>	<ul style="list-style-type: none"> <li>■ 振る舞い検知による防御の仕組みの導入</li> <li>■ マルウェア感染後の端末の異常を早期に検出・対応する仕組みの導入</li> </ul>
<b>主な商材</b>	
<ul style="list-style-type: none"> <li>• CrowdStrike Falcon Complete</li> </ul>	



## SASEで実現するゼロトラストセキュリティ Cato SASE Cloud

お困りごと	解決策
<ul style="list-style-type: none"> <li>❑ リモートワークを推進したい</li> <li>❑ VPNの脆弱性対策</li> <li>❑ クラウドサービス利用増加に対応した通信帯域確保</li> </ul>	<ul style="list-style-type: none"> <li>■ クラウド型ネットワークセキュリティでリモートワーク端末を外部脅威から保護</li> <li>■ VPNを使わないリモートアクセスの仕組みの構築</li> <li>■ アクセス経路の最適化により通信品質を担保</li> </ul>
<b>主な商材</b>	
<ul style="list-style-type: none"> <li>• CATO SASE Cloud</li> </ul>	



## 手厚いサポートで強固なセキュリティ対策！

お困りごと	解決策
<ul style="list-style-type: none"> <li>❑ ランサムウェア対策としてウイルス侵入後の検知・対応</li> <li>❑ セキュリティ対策に漠然と不安がある</li> <li>❑ EDR利用中で費用対効果に不満を感じている</li> </ul>	<ul style="list-style-type: none"> <li>■ ウイルス侵入後の対策としてEDR/MDRの導入</li> <li>■ セキュリティ強化のためのEDR導入</li> <li>■ 費用対効果の高いEDR/MDR導入</li> </ul>
<b>主な商材</b>	
<ul style="list-style-type: none"> <li>・ IT Expert Services EDR/MDRサービス</li> </ul>	



## クラウドサービスの強固なセキュリティ対策とアカウント管理負担を削減！

お困りごと	解決策
<ul style="list-style-type: none"> <li>❑ ID、パスワード漏洩によるクラウドサービス不正アクセス対策</li> <li>❑ 入退社や異動時のクラウドサービスのアカウント管理が大変</li> <li>❑ クラウドサービスの利用状況把握が困難、退職者アカウント放置が心配</li> </ul>	<ul style="list-style-type: none"> <li>■ シングルサインオンと多要素認証で不正アクセスを防止する仕組みの導入</li> <li>■ 入社・異動・退社の情報を元にアカウントの発行・変更・削除を自動化</li> <li>■ 各SaaSのアカウントを自動取得し、従業員マスタを紐付けて可視化・棚卸</li> </ul>
<b>主な商材</b>	
<ul style="list-style-type: none"> <li>・ IT Expert Services ID管理 Powered by GMOトラスト・ログイン</li> <li>・ freee IT管理</li> </ul>	



## ITに関する業務、お任せください！ ITサポートサービスのご紹介

お困りごと	解決策
<ul style="list-style-type: none"> <li>❑ IT環境の把握・管理が困難</li> <li>❑ 問い合わせ対応や障害への対応が遅延</li> <li>❑ IT環境の改善点が把握できない</li> </ul>	<ul style="list-style-type: none"> <li>■ IT資産の継続的な管理</li> <li>■ 問い合わせや障害への迅速な対応</li> <li>■ IT環境の可視化と利用状況のレポート</li> </ul>
<b>主な商品</b>	
<ul style="list-style-type: none"> <li>・ IT Expert Services</li> </ul>	



## AWS/Azureを活用したサーバー環境改善はプロにおまかせ！ ～クラウド活用でランサムウェア対策・BCP対策も実現～

お困りごと	解決策
<ul style="list-style-type: none"> <li>❑ IT人材不足によるサーバー管理業務の負荷を軽減したい</li> <li>❑ BCP対策やランサムウェアといったセキュリティ対策を強化したい</li> <li>❑ 生成AIを活用して電話受付業務を改善したい</li> </ul>	<ul style="list-style-type: none"> <li>■ クラウド導入から保守までまるごとお任せ</li> <li>■ クラウドバックアップを活用した安全対策</li> <li>■ 生成AIを活用した窓口支援サービス</li> </ul>
<b>主な商材</b>	
<ul style="list-style-type: none"> <li>・ クラウド運用サービス for Amazon Web Services ・クラウド運用サービス for Microsoft Azure</li> <li>・ クラウドあんしんパック for AWSエントリー ・クラウド管理サービス for Amazon Web Services S3ベーシックモデル</li> <li>・ NASクラウドバックアップ ・生成AIやAmazon Connectを活用した窓口支援サービス</li> </ul>	



## AI・ロボティクスを駆使 RIPCORDER スキャニングサービス

お困りごと	解決策
<ul style="list-style-type: none"> <li>働き方改革、DX推進、BCP、生産性向上(AI活用)などの課題検討をしているお客様</li> <li>オフィスのリニューアル、移転、レイアウト変更をご検討のお客様</li> <li>新リース会計基準等、法令対応における紙文書の電子化をご検討しているお客様</li> </ul>	<ul style="list-style-type: none"> <li>オフィスに保管された紙文書情報の活用方法</li> <li>電子化すべき対象の選別方法や利活用方法</li> </ul>
<b>主な商材</b>	
<ul style="list-style-type: none"> <li>富士フイルムRIPCORDER スキャニングサービス</li> </ul>	



## 手軽に始めるAI活用！ 普通の会議をMAXHUB × Copilotで効率化

お困りごと	解決策
<ul style="list-style-type: none"> <li>Web会議の機器準備や議事録作成に手間と時間がかかる</li> <li>会議室設備の老朽化や機器の不統一で運用管理が煩雑</li> <li>Web会議機器の整備・拡張にコストがかかる</li> </ul>	<ul style="list-style-type: none"> <li>「MTRシリーズ」とCopilotで会議を簡単に</li> <li>MAXHUBブランドで一括保守が可能</li> <li>話者分類や高機能カメラで運営をスムーズに</li> </ul>
<b>主な商材</b>	
<ul style="list-style-type: none"> <li>MAXHUB「XBar W50 Kit for Microsoft Teams Rooms」</li> </ul>	



## 製造業の開発・生産プロセスを3Dデータで革新するクラウドサービス 3DWorks

お困りごと	解決策
<ul style="list-style-type: none"> <li>3DCADを導入しているが、商品開発効率が思ったより上がらない。</li> <li>量産出図後も生産開始まで品質が安定せず、設計変更が発生している。</li> <li>設計者が作成した3Dデータを十分に活用できていない。</li> </ul>	<ul style="list-style-type: none"> <li>3Dデータを基盤とした情報の統合・一元管理</li> <li>試作部品の測定結果を3Dで可視化・ビジュアル評価</li> <li>修正履歴の管理とナレッジの蓄積</li> </ul>
<b>主な商材</b>	
<ul style="list-style-type: none"> <li>3DWorks</li> </ul>	



## デジタル×脱炭素×資源循環 DXソリューションや再生機で実現するCO<sub>2</sub>削減

お困りごと	解決策
<ul style="list-style-type: none"> <li>省エネ・脱炭素化への要請にどう対応したらいいかわからない</li> <li>資源循環の促進も叫ばれるが、貢献できるイメージが付かない</li> <li>環境問題も大切だが生産性やワークライフバランス向上が急務</li> </ul>	<ul style="list-style-type: none"> <li>脱炭素化の取り組みに向けた商品・ソリューション活用による省エネ化のご提案</li> <li>資源循環の促進へ貢献！再生機のご提案</li> <li>環境の取り組みを始める！再生機とカーボンクレジットのご提案</li> </ul>
<b>主な商材</b>	
<ul style="list-style-type: none"> <li>「ApeosPort-VII CR」シリーズ ・J-クレジット（カーボン・クレジット）</li> <li>Ai-Glies [アイグリーズ]（空調に特化した節電・省エネシステム）</li> </ul>	



## デジタル化・AI導入補助金2026 ～DX化を強かに支援する補助金～

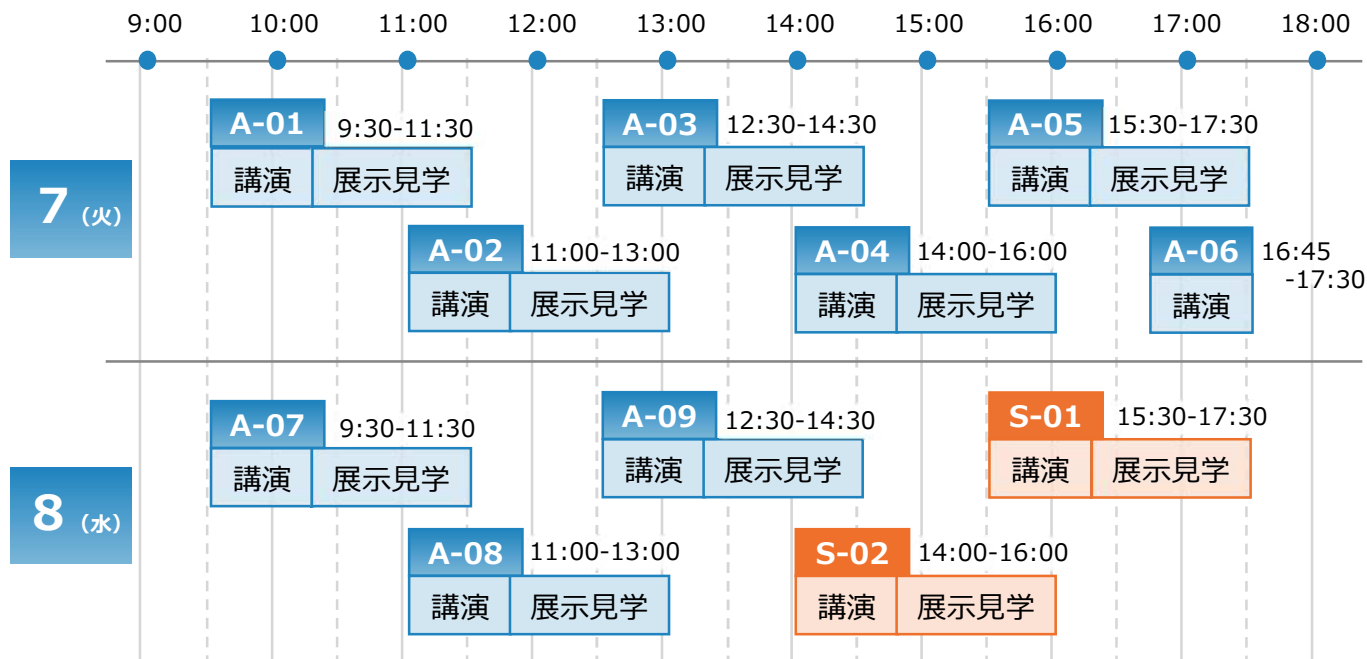
お困りごと	解決策
<ul style="list-style-type: none"><li>□ 定型作業の自動化や業務プロセスのデジタル化を進め生産性向上を図りたい</li><li>□ DX化やセキュリティ対策を進めたいが、導入に必要な資金が不足している</li><li>□ 補助金申請は難しい・手続きが複雑で不安がある</li></ul>	<ul style="list-style-type: none"><li>■ 補助金を活用し、ITツールやAI技術を活用したソリューションの導入により、生産性を大幅に向上させ組織全体のパフォーマンスアップを実現</li><li>■ 補助金を活用することで、初期投資の負担を軽減</li><li>■ 専門のサポート体制により提案から申請、実績報告まで丁寧に支援</li></ul>
<b>主な商品</b>	
<ul style="list-style-type: none"><li>• 補助金制度ご紹介、詳細説明と、お客様が検討されているITツール導入と補助金活用のご相談を承ります</li></ul>	

# お申し込みプログラムについて

2種類のコースからお選びいただけます。

## 講演&展示見学コース

講演（45分）と展示見学（75分）がパッケージとなっております。各講演の定員は72名です。講演開始15分前より受付開始します。展示見学の途中退場は自由です。



## 展示見学のみコース

展示見学のみをご希望のお客様は、こちらのコースを選択しお申込みください。各コース定員は21名となります。



本イベントは、講演・展示ともに完全予約制とさせていただきます。  
下記専用Webページよりお申し込みください。  
メールアドレス確認のため、最初に申込画面にて以下「部門コード」「担当営業コード」と、お客様の「メールアドレス」を入力し「送信」ボタンをクリックしてください。  
その後、受信メールに記載されたURLをクリックし、ご登録ください。



[https://event.bridge4i.net/vrms/entry/?event\\_cd=sdj2607](https://event.bridge4i.net/vrms/entry/?event_cd=sdj2607)



[専用Webページ入力画面]

**申込登録**

部門コード

担当営業コード

お客様メールアドレス  
※担当営業のメールアドレスではありません

部門コード

M	Y	0	3
---	---	---	---

担当営業コード

8	3	8	7	
---	---	---	---	--

「講演&展示見学のパッケージコース」と「展示見学のみのコース」の2種類のお申し込み枠がございます。

- ✓ 全てのプログラムより、お一人様2枠までといたします。
- ✓ お申し込みは、1社2名までといたします。
- ✓ お申し込みは、お一人ずつ必要となります。

## 受付期間

## Registration Period

受付開始 4月24日（金）

受付終了 7月8日（水） 15:00

[fujifilm.com/fb/company/fbj](http://fujifilm.com/fb/company/fbj)

---

**FUJIFILM**

富士フイルムビジネスイノベーションジャパン株式会社  
〒135-0061 東京都江東区豊洲2-2-1 Tel 03-6630-8000

FUJIFILM、およびFUJIFILM ロゴは、富士フイルム株式会社の登録商標または商標です。  
本ドキュメント上に記載・表示された社名または商品名などは、各社の登録商標または商標です。